

京都歴史教育者協議会 7月例会（7/5）のご案内

京都歴史教育者協議会

【連絡先】〒611-0031 宇治市広野町八軒屋谷 33-1 立命館宇治高校気付 森口 等

☎0774-41-3000 FAX☎0774-41-3555 メール moriguti@ujc.ritsume.ac.jp

「京都のお宝実践交流会～魅力的な実践を交流しましょう！」

～夏の全国大会レポート検討会～

7月例会は、4月と5月に取り組んできた「授業作り実践講座」を一休みし、8/2（土）～4（月）に東京の明治大学で行われる第60回歴史教育者協議会全国大会で、京都から報告される予定のレポートを紹介していただきます。

中学と高校を中心に、魅力的で、明日から参考になる実践の数々をコンパクトに報告していただき、簡単に論議したいと思います。何かと多忙な時期ではありますが、是非ふるってご参加下さい。

また、8/2からの全国大会にもぜひご参加下さい。（申し込みは、本部のHPよりできます）

***日時 7/5（土） 14:00～17:40（予定）**

***場所 同志社大学今出川キャンパス クローバーハウス 2階**

地下鉄「今出川」下車3番出口を出て烏丸今出川交差点を今出川通りに沿って東に進み、すぐの木製の門を入り、右の2階建ての建物の2階です。

～市バス「烏丸今出川」（河原町通り方面行き）下車徒歩すぐ

～全国大会（8/2～4）の申し込みを今すぐ！本部のHPから申し込めます！

当日の報告予定レポート(敬称略)

第1部 「中学校での実践」(14:10～15:50)

14:10～14:40

*本庄 豊 「メディアに歪められた『踏み絵』授業」(中学公民) =立命館宇治中学

今から11年前、『踏み絵強制で生徒の人権を侵害』と新聞、テレビ、週刊誌で報じられた私の実践を教材に、メディアとの関わり方を生徒に考えさせた。この実践は、生徒から親に伝わり、メディアとは何かについて議論が起こった。最近のメディアのあり方とともに、分科会で議論したい

14:40～15:20

*橋本 恵美 「文化の違いを感じよう～チュニジアの中学生」(中学地理) =立命館宇治中学

15:20～15:50

*竹山 幸男 「憲法学習として大切にしたいことー「法教育」の流れの中で」 =同志社中学(予定)

第2部 「高校での実践」(16:00～17:30)

16:00～16:30

* 田中 仁「学校日誌からみた戦争・戦後」(地域の掘り起こし) = 福知山高校 (現在は北桑田高校)

小学校の日誌など、学校資料は近現代史の史料や教材の宝庫である。今回は福天地域の三つの小学校の日誌の調査から戦争と学校・地域社会のかかわりの実態、戦後改革の現場の実態などを拾い、整理してみた。モノとしての戦争遺跡はもちろんだが、こうした文字資料の掘り起こしにも目を向けたい。

16:30～17:00

* 森口 等 「飢餓や貧困を重視した平和教育」 = 立命館宇治高校

戦争の悲惨さを前提にした平和教育は、従来も行われてきたが、開発教育の分野に焦点をあてて、飢餓や貧困などの現状を探り、解決の方向を探る平和教育を行ってみた。平和とは暴力の無い状態をいうのであれば、そのことと戦争学習とのバランスはどうあるべきなのだろうか？ 試行錯誤の中から、展望を見いだしたいと思っている

17:00～17:30

* 磯崎 三郎「京都の戦争遺跡保存の活動拡大と学習の広がり」(地域の掘り起こし) = 城陽高校

戦争遺跡学習の日本史授業での展開と、戦争遺跡保存運動の成果についての報告です。

その他、全国大会では、以下の方の報告が予定をされています。

* 辻 健司さん 「ヨーロッパ・7時間ワークシート学習」(中学地理) = 双ヶ丘中学

27カ国まで増えたEU。統合が進む一方、移民や域内格差などの悩みも。EUの可能性と課題を教え、そこから何を学ばせれば良いのか。あてにならない地理教科書。3人の教員で担当する学年。そんな下で、読み物と資料も含んだワークシートを作成し、7時間で授業してみました。ヨーロッパから学ぶことは多いと改めて思いました。

* また、吉田 喜一さん(八幡市立男山東中学)や吉田 武彦さん(福知山市立日新中学)も全国大会で報告をしていただきます。

